

加須駅周辺の新たなまちづくり 優先的まちづくりゾーン基本計画（案） パブリックコメントによる意見および市の回答

No.	提出年月日	提出方法	提出者	意見No.	意見	市の回答	該当ページ
1	R5.9.13	電子申請	個人	1	子育て世帯が通いやすい支援センターや公園、天気や気温気にせず遊べる室内遊具があると嬉しいです	導入を目指す機能として、「都市公園、調整池公園」を、また、「複合商業施設」においては、あらゆる世代をつなぐ交流空間を有する機能も想定しています。 いただいたご意見は、事業予定者の公募において、具体的な内容等を検討する際の参考とさせていただきます。	10 12 13 17 19 20
2	R5.9.13	メール	個人	2	昨年 川口市より越して来ました。 加須済生会病院が出来て嬉しく思います。市内に大きな総合病院があることが.. 街が綺麗に活気がでてくると嬉しいです。 募集の内容とはかけ離れていたらすみません。 大利根地区に住んでいますが 加須市役所 加須済生会行きの巡回バスだけでもあったらいいなと思います。 車運転できない者にとってはどーにもなりません。近所のお婆さんはもう2度と済生会行かない！と言っていました。タクシー代も高くて.. たくさん近所に住宅もできて来て若い人たちも増えて来てるのではと思います。今後の加須発展のためによろしく願います。草もぼうぼうで防犯交通に危ない所もあります。 SNSやイベント頑張ってるな〜と嬉しく思います	構想において、交通ネットワーク軸の望まれる導入機能として、「新たな人の流れに対応する公共交通」を位置付けており、新たな人の流れに対応するコミュニティバス等の乗り入れなどの検討を行うものです。 なお、運行中の加須市コミュニティバス「かぞ絆号」には、予約制の乗り合いにより自宅から目的地まで送迎するデマンド型乗合タクシーがあり、大利根地区からは、乗り継ぎなし片道300円で済生会加須病院まで行くことができます。	
3	R5.9.13	電子申請	個人	3	加須駅から済生会加須病院、騎西城まで桜の木を植える。その桜に沿って春のお花見ウォーキングandランニング大会の実施。夜はお花見と花火のダブルでお祝いしながらの表彰式。ウォーキング、ランニングの参加者にはうどんのプレゼント、ランニングの優勝者は一日騎西城城主の権利と加須市内の飲食店で使えるお食事券3万円分を得ることができる。なんてどうでしょうか。	桜の木については、加須駅から済生会加須病院西脇を通る市道148号線（済生会通り）の植樹は想定しておりませんが、優先的まちづくりゾーンに導入を目指す都市公園や調整池公園、遊歩道に植栽を行う場合には参考とさせていただきます。 また、花見や花火などのイベントのアイデアにつきましても今後の参考とさせていただきます。	17 19 20
4	R5.9.13	電子申請	個人	4	病院の南側の道挟んだ所に広い公園を作って欲しいです。 公園には、様々な用途があります。 休日や祭日にはケータリングカーが来たり、地域の店が出張してイベントを行えるし、犬を散歩させたり、地域の方々の憩いの場となるでしょう。 また、病室から見える風景が活気のあるものであれば入院してる方々も気持ち明るくなると思うからです。	本計画（案）においては、済生会加須病院の西側を対象エリアとし、導入を目指す機能として、あらゆる世代が集い交流を生み出す役割を担う「都市公園や調整池公園」を想定しています。	10 12 13 17 19 20

No.	提出年月日	提出方法	提出者	意見No.	意見	市の回答	該当ページ
5	R5.9.21	メール	個人	5	基本計画の中に、様々な都市機能が集積する本市の「顔」となるような魅力のある新しいまちの実現、コンセプトが、「誰もが住み続けたいと思えるまちの創造」とあります。民間活力を活用することを前提にしているため、民間から提案された内容を踏まえてまとめていることは理解できませんが、目的であり、コンセプトを実現する上で、まさに「顔」であり、誰でも住み続けたい、言い換えれば単に住みやすいということだけでなく、魅力であり、世代を超えて誇りに思えるものがあつた方がよいと思います。その意味で、提案の中に、その顔であり、将来に渡って誇りに思えるような、まさにコンセプトや魅力のあるテーマが、正直見えないのが残念と思います。	構想及び本計画（案）は、公園や複合商業施設、医療関連施設、地場産レストランなど、子どもからシニアまであらゆる世代が集い憩う、魅力とにぎわいを創出する拠点の形成を目指すものです。市と民間事業者との役割分担のもと、本市の「顔」となる魅力ある新しいまちの実現に向けて取り組んでまいります。	
				6	あげられているテーマの中で、加須らしさの一つに「田園都市」という言葉があります。地場産レストランを併設した直売所がありますが、地方の道の駅では、同様の事例が多くあります。その中でも、加須を選ぶ理由やコンセプトは明確にあつた方がよいと思います。例えば、直売所を行うのであれば、不揃いの野菜も含め、近隣の直売所よりも安く多く提供すれば、いつも買い物客で賑わい、近隣からも来る目玉となり、周辺の商業施設にも良い影響をもたらします。岐阜県飛騨国府にある“あじか”（特選館あじか（hidaajika.com））は、毎朝採れたての地元野菜を販売し、とても割安で、いつも賑わっており、近隣の市町村からも訪れる人が絶えない直売所となっています。また、レストランを併設とありますが、この加須駅周辺を“顔”とするのであれば、今加須で経営しているうどんや蕎麦の店を誘致してはどうでしょうか？この加須駅周辺が、魅力ある地域になった場合、そこに、加須市の顔の一つである、うどんや蕎麦がなかったら、加須市の中で魅力が分散してしまいます。加須市の規模では、やはり特化された顔が必要であり、それを研ぎつめていくことが有効化と思います。	「地場産レストランを併設した直売所」は、田園都市「加須」ならではのまちづくりを象徴する機能の一つとして捉えています。より具体的な表現となるよう、P10 導入機能に求める視点の説明文を「加須うどんや地元農産物など「食」の魅力を再発見・発信」に、P12 導入を目指す機能の説明文を「加須うどんを始め地域食材を味わう」に修正します。なお、いただいたご意見は、事業予定者の公募において、具体的な内容等を検討する際の参考とさせていただきます。	10 12 14 18 19 20
				7	都市公園も、“居心地の良い芝生広場を中心に、安心して遊ばせることができる幼児向け遊具”とありますが、この説明を見て、カフェを除いて、花崎水上公園と何が違うのかなど、この公園ならでのイメージが湧きません。ここでも、加須の顔となる特徴があつた方がよいと思います。加須市内にある公園には、あまり見かけませんが、芝生だけでなく、一面に咲く花があれば、美しく、心を和ませるのではないかと思います。その花の維持も、市民に協力を得て、整備していく工夫をすることで、まさに自分が手をかけた美しい花がある公園として、より愛着が持つことができると思いますし、目的の一つである市民との協業によるまちづくりにつながると思います。	「都市公園」は、多様なニーズに対応する機能性や周辺の景観との一体性、調整池公園や複合商業施設など他の導入機能との連動性を有した新たなまちづくりのシンボルとなる魅力的な公共空間の創出を目指すものです。都市公園の整備は、市が事業主体となることが見込まれることから、いただいたご意見は、具体的な内容等を検討する際の参考とさせていただきます。	10 12 13 17 19 20
8	加須市は、うどん、ジャンボ鯉のぼり、加須マラソン、女子野球、カゾリング、クライミングと、色々な分野でPRしていますが、どの分野もなかなか深堀りできておらず、加須の顔って、市民もましてや市外の人にとって、決して一つには見えていない、言い換えれば、顔って何って思っていると推測します。複数の顔を持つほどの規模でないこと、事実、加須市をカスンですかと読まれることが、いつまでたってもあります。これまでの資産、顔も活かすような、テーマを選定及び入れた方がよいと思います。	構想及び本計画（案）は、公園や複合商業施設、医療関連施設、地場産レストランなど、子どもからシニアまであらゆる世代が集い憩う、魅力とにぎわいを創出する拠点の形成を目指すものです。市と民間事業者との役割分担のもと、本市の「顔」となる魅力ある新しいまちの実現に向けて取り組んでまいります。					

No.	提出年月日	提出方法	提出者	意見No.	意見	市の回答	該当ページ
6	R5.10.4	電子申請	個人	9	<p>1. P.20の導入を目指す機能の配置計画イメージ図案を見て意見します。 (1)北側からのアクセスについて 図中に事業化想定区域における道路の記載がありますが、これを見ると北側からのアクセスがないように見受けられます。近隣住民が公園などに北側からもアクセスできるように出入り口を設けてほしいです。車が入り出できるような大きなものではなく、徒歩や自転車のみが進入できるようなものでも構いませんので、ぜひお願いしたいところです。</p>	<p>配置計画イメージ図案は、事業化想定区域のおおよその配置を想定したものです。 北側のまちなかにぎわい創出ゾーンとの連携による波及効果も目指していますので、双方から行き来できる通路等について検討する際の参考とさせていただきます。</p>	20
				10	<p>(2)周辺道路の整備について 現在、事業化想定区域の北側は自動車一台が通れる狭い道路があるのみです。開発に伴って交通量の増加が想定されます。道路の拡幅を含んだ整備をお願いします。</p>	<p>事業化想定区域内からは北の市街化区域内の住宅地に通過車両が入り込まないような交通処理の対応を想定しており、現在のところ、事業化想定区域の北側の道路の拡幅は考えておりませんが、今後の参考とさせていただきます。</p>	20
				11	<p>2. P.24の都市機能の集積を効率的に進める事業手法、土地借地制度等を活用し土地を一括借入する方法の事業手法の概要について意見します。 市は間接的にサポートするということが、開発規模や地権者の数などを勘案すると積極的な関与が必要と思われます。</p>	<p>土地所有者と施設整備を行うそれぞれの民間事業者との間に、土地の権利関係の取りまとめ役として、用地取得や確保に関するノウハウを持つ不動産事業者等を介する想定です。 民間事業者が事業主体となる施設整備については、民間同士の契約になりますので、市は間接的にサポートをするものです。</p>	24

No.	提出年月日	提出方法	提出者	意見No.	意見	市の回答	該当ページ
7	R5.10.4	電子申請	個人	12	<p>12ページ+18から20ページ 医療関連施設 加須病院を核とするまちづくりとありますが、病院は都市機能の一部として「安心」のための機能の一部として捉え、健康の増進や効率的な医療を提供するための連携する施設としてまちづくりを行なっていただきたいと考えます。 その機能として 1 ユースクリニック 若者の健康相談ができる環境を整備し、様々な関係部署と連携し、処置や対応できる体制のための窓口 2 健康相談・介護相談 中高年齢者を対象とする健康相談や、介護相談を行う窓口を設け、適切な診療所や病院への紹介や介護サービスを受けるためのケアマネ等への連携を行い効率的なサービスを受けるためのしくみ 3 婦人科や産婦人科の誘致 子育て世代が住みやすい環境のため、地域に暮らす女性のため、女性医療の充実を図ります。また、緊急性や病気がある場合には、最寄りの加須病院や専門病院へスムーズに紹介できる体制を作る 4 在宅医療専門施設 地域のかかりつけ医と連携し、在宅医療を展開します。患者の症状や病態によっては加須病院への紹介を行うとともに、往診等行なっているかかりつけ医のバックアップを行う施設 5 女性専門エリア 女性医療を提供するプライベートエリアを作り、医療及び健康関連のサービスを提供するしくみ。 6 高齢者住宅サービス 2+4のサービスや加須病院と組み合わせ、自立可能な高齢者世帯のための住居と連携し、安心して暮らせる高齢者住宅エリアを作ります。 これらの各施設やサービスは、互いに情報連携を行い効率的なサービス提供を行うしくみも一緒に考えていく必要があります。</p>	<p>導入機能に求める視点として、「医療関連施設」においては、「地域医療の中心的な役割を担う埼玉県済生会加須病院の機能補完・連携を基本とした医療、保健、介護、福祉のニーズに対応する施設」としています。 いただいたご意見は、事業予定者の公募において、具体的な内容等を検討する際の参考とさせていただきます。</p>	10 12 14 18 19 20